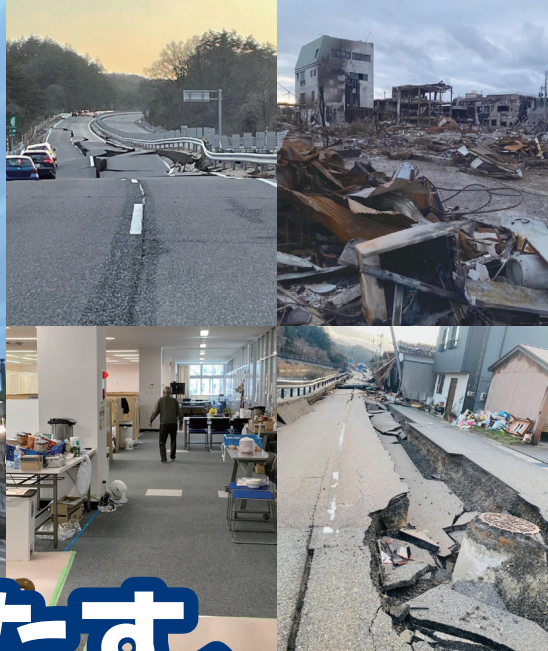


能登半島地震復興支援講座～私たちに何ができるか～

被災者の心のケアと災害時の心を支える文化芸術のあり方を考えることを目的に開催。



文化芸術が果たす、 安心・安全な居場所作り

～私たちに何ができるか～

震災後、石川県珠洲市などで、ボランティア活動が続ける中で起こっている様々問題や現状を語ってもらい、日常を取り戻せない中で文化芸術ができること、押し付けではなく、気が付いたら「心を救ったのは文化芸術だった」となるような活動とは…?そして「まちづくりを含めた復興」を参加者と共に想像する。

日時

2024. 7/27 (土)

【開場】13:00 【開演】13:30～(講座) / 14:30～(意見交換)

会場

宇部市多世代ふれあいセンター

講師

黒田 百合 (劇・あそび・表現Ten Seeds代表)

《参加料》
無料



能登から二次避難をしている人々を対象に、2月22日より、金沢市民芸術村オープンサロンを開催し、演奏会やアート活動を通して、居場所作りを始める。現在は金沢オープンキッチンなど、様々な団体と協力しながら活動を継続している。2月21日より能登演劇堂のアウトリーチ事業として、七尾市中島小学校から順次被災した小学校へコミュニケーションを主体としたワークショップを届け、笑顔の回復を図る。

また3月には「被災地に文化を届けたい!」と人形劇・落語・表現WSを七尾市の保育園で開催。芸術村では、演奏会を開催。今も志賀市で意欲的に避難所へ出向き、炊き出しのボランティアを行っている。



申込方法

電話・メール・FAXにて下記まで申込

申込締切

7月25日(木) 17:00

問合せ

宇部市文化創造財団 企画グループ 〒755-0042 宇部市松島町17番3号 ハイウッドビル3F

[TEL]0836-35-3355 [FAX]0836-31-7306 [Mail]kikakugroup@ube-bunzai.jp

【主催】宇部市文化創造財団 【後援】宇部市教育委員会 / 宇部日报社 / FMきらら 【協力】宇部文化連盟

※講演会場には、義援金箱を設置し、全て「能登半島地震」の被災地へ寄付します。 ※この講演は、宇部市の補助金を活用して実施します。